



まなびい 掲示板

▶子どもの未来を考える町民のつどい&生涯学習推進大会

- とき 2月27日(日) 13:00~
ところ 総合センター 大集会室
内容 ○オープニング
葛巻保育園の園児によるおゆうぎ
○表彰
教育表彰、三浦梧楼賞、読書感想文コンクール、多読賞、生涯学習標語コンテスト
○実践発表
○講演「子どもをほめて育てよう」
講師 全国生涯学習まちづくり協会理事長 福留 強 氏

=講師プロフィール=



昭和15年、鹿児島県生まれ。国立社会教育研究所教務課長、文部省(現文部科学省)社会教育官、九州女子大学生涯学習研究センター所長等を歴任。生涯学習まちづくりブームの仕掛人。現在は全国生涯学習市町村協議会代表世話人、千葉県社会教育会議代表などを務める。

町民総合体育大会が閉幕 北部が総合優勝!

後期競技の優勝は 中部B(男子)・西部(女子)

町民総合体育大会後期競技は1月16日、町社会体育館で開催されました。

この日は冷え込みの厳しい一日でしたが、選手や応援の家族ら約250人が集まり、寒さを吹き飛ばす熱い戦いを繰り広げました。

後期競技は男女別のユニホックで競われ、その結果、男子は中部B地区が、女子は西部地区が優勝しました。

また、これにより今年度の町民総合体育大会の全日程が終了し、北部地区が4年ぶり6度目の総合優勝を果たしました。

なお、町民総合体育大会の最終結果と順位は下の表のとおりです。



熱戦の数々が展開されたユニホック

第26回葛巻町民総合体育大会得点表

種目		江川A	江川B	中部A	中部B	西部	北部
前期計		20	22	26	12	22	24
中期計		30	10	28	20	12	30
後期	ユニホック 男子	4	8	2	12	6	10
	ユニホック 女子	6	10	8	2	12	4
合計		60	50	64	46	52	68
順位		3位	5位	2位	6位	4位	1位

沖縄の中学生が葛巻の真冬を体験

きた なかくすくそん 沖縄県北中城村の訪問団が来町

1月6日から9日にかけて、姉妹町村の沖縄県北中城村から、中学生12人、引率4人の訪問団が当町を訪れ、町内の中学生と交流を深めました。

7日に行われた町内3中学校との生徒会リーダー交流会では、森のこだま館でそば打ちや豆腐作りを体験。初めての手打ちそばに舌鼓を打ちました。午後にはグリリーンテージに会場を移し、各中学校で取り組んでいる活動を発表し合



レクリエーションで交流を深める北中城と葛巻の中学生たち

いました。

北中城村の中学生たちは、雪を見るのも氷点下10℃以下の世界ももちろん初めて。葛巻の大雪に驚きながらも、「雪を食べたけどおいしいかった」「寒くて痛いけど楽しい」と、雪国を十分満喫した様子でした。

北中城村と本町との交流は昭和60年に始まり、1年おきに互いの町村を訪問。今年の夏には、葛巻から中学生が訪問する予定です。



くずまき高原牧場では牛の餌やりを体験



平庭高原スキー場で初めてのスキーに挑戦

俳句を楽しもう ⑮

葛巻俳句会・会員 斎藤誠子さん
暮れから正月にかけて、昭和19年以来という大雪に見舞われた葛巻でした。雪かきに苦労しながらも家族の温かな愛情を感じたり、自然のすごさを驚嘆の目で詠んだ句だったり「雪」の俳句が多く発表されました。「葛巻俳句会だより2月号」から、五句紹介いたします。

不ぞろいも愛^めでて一家の晦日蕎麦^{みそかそば}
高澤安男
降り止んで今整いし初景色
入月静子
茅葺きの屋根にどっさり年賀雪
村木登
里帰りせし子駆り出し雪を掻く
山形米蔵
豪雪や添い寝の猫は大あくび
江波静枝

いつも見慣れた景色でも、ちよつと視点を變えようと俳句になるかもしれません。(太字は季語です)